

ウジャウ木、木瓜、芭蕉、菊、水仙、芋類
大根、野菜類

礦物に關するもの

砂、石、粘土、泥土等

子供圖書室

繪畫、標本、動物の寫生帳、並に熱帶植物

寫真帳等、子供雜誌……乗物畫報……幼年

國

2、園外利用

神社……臺南神社、開山神社

佛閣……孔子廟

官衙……州廳、小學校、中等學校

公園……臺南公園、遊園地、動植物

道中觀察、水牛黃牛、ヤギ、ブタ、サル等

博物館……各種

運河……海、海水、船、魚釣、海魚

市場……日用品具、食物、各種

附、觀察要旨、取扱は本紙十月號名古屋保育

會の分と略ぼ同様につき之を略し細案は只

今の所出來てゐません。

只その毎度の質問に答へる事と國語を正し

く發音する事位に止めて居ります。

冬季に於ける觀察の

實際計畫

静岡幼稚園

元氣で年中奮闘を繼續してゐた自然界も今は暫し鳴を沈めて靜かに休息し將に來らんとする好季節の活動に準備する銳氣を蓄積して居る如き現象と歳末年始の多忙な人事界現象とを幼兒生活の觀察事項として實際に計畫したことを左に記しました。

冬季を十二月より二月までと致し其れに三月迎

春の一ヶ月を附記致しました。

拾貳月

1、直観物

冬、寒い、木立の有様、野原の草、寒風

幼稚園の庭の樹木、常盤木のこと、冬芽

池の水、氷の下の魚、蝸牛蛙の冬眠

みの虫の巢、黄色に熟した密柑、金柑、橙、霜

除、風に誘はるゝ粉雪

2、幼児の生活に取り入れて

冬のまゝこと家庭より寫されて

防寒と保温

綿、毛織物、炭、火鉢、炬燵、水蒸氣

ストーブ、ステーム、辨當保温箱

火の用心、消火器、毛布圍

年の暮、歳の市、大賣出し

お正月の仕度

餅搗き、しめかざり

郵便遊び

年賀郵便のこと、手紙、切手、はがき、小包

郵便、目方、包装、ポスト、郵便局、スタン

プ、配達夫、電話、電信

クリスマスのは祝

雪の國の狀況の話

壹月

1、壹月の直観

四季のめぐり、時の移りかわり、寒い時の花、

福壽草、水仙、雪割草、梅、萬龍、南天、寒牡丹、やぶこうじ

丹、やぶこうじ

年始の所感、門松、初荷、初賣、初買

2、幼児の生活より

休暇中の家庭來訪者及自らの旅行等より

交通機關、汽車、汽船、自働車、自轉車、電車

飛行機、都の道と田舎の路

凧揚げ、獨樂まわし、まりつき

自然の光と人工の光り、晝と夜

太陽、初日の出詣、月、星

夜の市街

イルミネーション、電燈、瓦斯燈、ランプ、

蠟燭 行燈(燈火の今昔のちかひ)

まゝごと遊び

雑煮、七草粥

貳 月 (静岡は貳月が一番寒い時)

1、貳月の直観物

雪、氷柱、雪の日の小鳥、雪の下の草木、梅の

花と雪、雪景色、鶯の初音

2、幼児の遊びに取入れて

節分、立春、豆撒き、柊、鬼やらひ

初午、狐の面、馬、牛、太鼓、鳥居、お宮

雛祭りの仕度、草餅、菱餅、桃花

雪遊び、氷すべり

かくれた日常の奉仕者の紹介

日常の英雄として塵埃取人夫、交通整理踏切

番 巡査、郵便配達夫

三 月

1、参月の直観物

春の氣分、彼岸、春雨、春風、春の山川

自然界の復活、發芽、地中の水、魚

花壇、追々暖まり行く季節、彼岸の中日

2、幼児の生活

雛祭、蓄音機、ラヂオにつきて、草餅

彼岸の中日、春季皇靈祭、晝夜長同じ時

花壇の世話、春蒔き種子播姓

春季に向ふ畑地野原等の萌芽、山上よりの眺め

以上 (大正十五年十二月記)